

# 募集要項 2023

## 入試内容変更のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、受験生の安心・安全を第一に検討を重ねた結果、2023年度入試の各受験方法（学校推薦・自己推薦・一般試験）におきまして、来校型の面接及び一般試験における英語試験を中止することにいたしました。ただし、面接に代わるものとして志望理由等を記載した書面を提出していただきます。詳しくは本募集要項内、各受験方法のページをご確認ください。

※グローバルコミュニケーション科は、オンラインミーティングシステムによる口頭試問と面接（日本語・英語）を実施します。

※留学生特別試験の入試内容に変更はありません。

## WEB出願のお知らせ

本学HPのWEB出願サイトから出願を受け付けます。受験方法や志望学科を選択したうえで、受験生ご本人の情報をサイト上に入力してください。出願に必要な書類は本学HPからダウンロードし、郵送または神田外語学院窓口までご提出ください。

※留学生の方は出願前に必ずアドミッション&コミュニケーション部までお電話ください。提出書類については、郵送では受け付けておりませんので、必ず神田外語学院窓口へ持参してください。

# 募集要項 2023

- 昼間部 2 年制課程
- 昼間部 1 年制課程

## 個人情報の取り扱いについて

「個人情報」とは、学校法人佐野学園神田外語学院（以下、「本学」といいます）へ受験の申し込みをした受験者及び保護者（以下「申込者」といいます）の情報であり、申込者を特定できる情報をいいます。また、個人情報の一部であっても、他の情報と容易に結びつけることが可能であり、これにより申込者を特定できる情報についても個人情報とします。

本学では、取得した申込者の個人情報を、入学試験、合否発表、入学手続・準備、入学後の管理運営、志願者分析、およびこれらに付随する業務運営等の目的で利用します。また本学の教育・サービス向上のための分析等の目的で利用します。

本学は、運用にあたり、個人情報に関連する法令等を厳守し、適法かつ公正に、取得、利用、提供、保管および廃棄を行います。また、上記利用目的の限りにおいて、必要な範囲内で本学グループ機関等に申込者の個人情報を提供する場合があります。また、業務の全部または一部の取扱いを外部業者等に委託する場合があります。その場合、漏えい等を防止するために契約により義務付ける等の方法により、適切な管理を実施します。

本学は、保有個人情報につき、申込者からの利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、および利用や第三者提供の停止または消去の求めに対応します。

手続の詳細については、本学の「個人情報保護への取り組みについて」をご覧ください。

本学の個人情報保護への取り組みについて:

<https://www.kandagaigo.ac.jp/privacy/>

出願書類等における個人情報に関するお問い合わせ先

学校法人佐野学園

「個人情報の保護に関する学内委員会」

〒101-8525 東京都千代田区内神田2-13-13

メールアドレス: [www.kandagaigo.ac.jp](http://www.kandagaigo.ac.jp)

個人情報の取り扱いについて P1

受験方法／出願から入学までの流れ P2

募集学科と入学定員 P3

入試日程 P4

学校推薦 P5

自己推薦 P6

一般試験 P7

グローバルコミュニケーション科  
特別試験 P8

留学生特別試験 P9

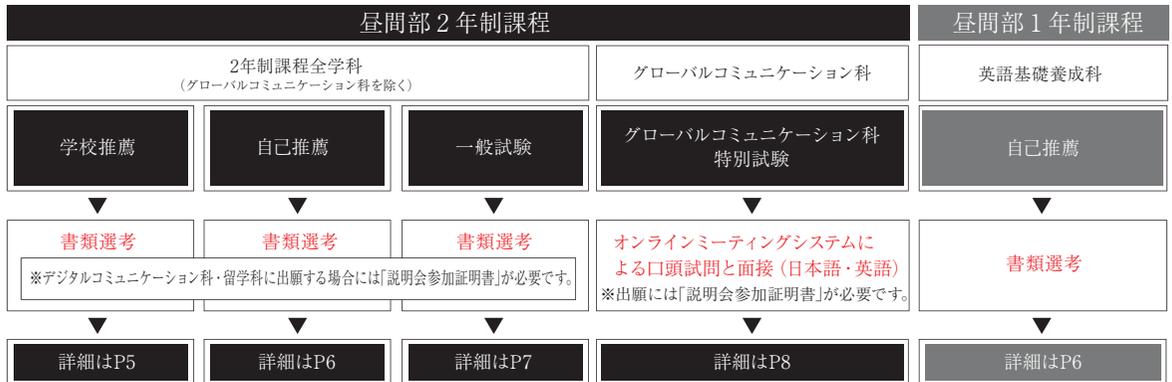
日本語併修課程 P10

入試についてのQ & A／学費 P11

入学金返還制度／奨学金制度／  
高等教育の修学支援新制度／  
オリコ学費サポートプラン／教育ローン P12

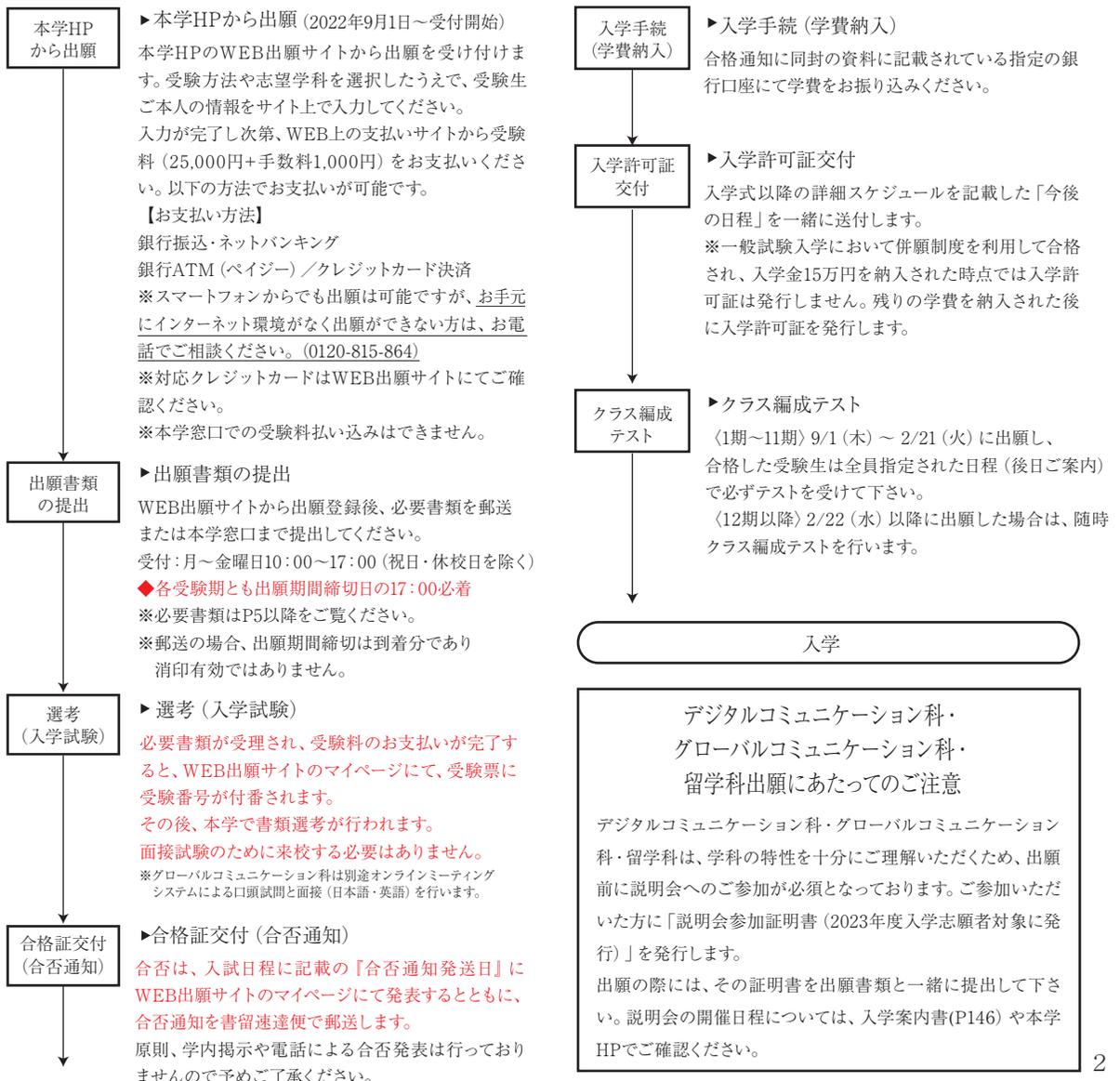
# 受験方法

下記いずれかの方法で出願・受験が可能です。出願方法については各ページでご確認ください。



※留学生の入学方法についてはP9をご覧ください。

## 出願から入学までの流れ <全出願方法共通>



# 募集学科と入学定員

	募集学科・コース	日本語併修課程設置	受験方法				募集対象	入学定員	
			学校推薦	自己推薦	一般試験	特別試験 <small>外国人留学生等</small>			
昼間部2年制	英語専攻科	●	○	○	○		男・女	560名	
	アジア/ヨーロッパ言語科 (出願時にコースを選択)	フランス語コース	●	○	○	○		男・女	200名
		スペイン語コース	●	○	○	○			
		中国語コース	●	○	○	○			
		韓国語コース	●	○	○	○			
		インドネシア語コース		○	○	○			
		ベトナム語コース		○	○	○			
	タイ語コース		○	○	○				
	デジタルコミュニケーション科 (2023年4月設置)	●	○	○	○		男・女	60名	
	国際ビジネスキャリア科	●	○	○	○		男・女	80名	
	児童英語教育科	●	○	○	○		男・女	60名	
	国際エアライン科	●	○	○	○		女子のみ	140名	
	国際観光科	●	○	○	○		男・女	60名	
国際ホテル科	●	○	○	○		男・女	60名		
グローバルコミュニケーション科 (出願時にコースを選択)	アントレプレナーシップコース				○	男・女	80名		
	国際協力コース				○				
留学科	海外大学3年次編入コース		○	○	○	男・女	130名		
	コミュニティカレッジコース		※2023年度募集停止						
昼間部1年制	英語基礎養成科			○		男・女	20名		
	英語コミュニケーション専科	※2023年度募集停止				男・女	(40名)		
	国際エアライン専科	※2023年度募集停止				女子のみ	(10名)		
	児童英語教育専科	※2023年度募集停止				男・女	(10名)		
							計	1,510名	

※募集定員は、推薦入学(学校推薦・自己推薦)60%、一般試験入学40%です。

※募集締切学科については、本学HP (<http://www.kandagaigo.ac.jp/kif/>) でご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。

## 出願に関する注意事項

WEB出願サイトで出願登録を行ったうえ、出願書類を締切厳守で提出してください。

- (1) 出願書類は、P5以降に掲載されている出願方法ごとの要項をご参照のうえ、ご用意ください。
- (2) 出願書類が不備の場合、すべての書類が揃うまで受理・受験ができませんのでご了承ください。
- (3) 出願後における志望学科の変更や受験期・選考日の変更は認められません。
- (4) 一旦納入された受験料の返還、ならびに提出された出願書類の返却はできません。

## 入試日程

受験期	出願期間	選考日	合否通知発送日	入学手続締切日
1期	2022年9月1日(木)～9月6日(火)到着分まで <small>※高等学校既卒者のみ出願可能</small>	9月10日(土)	9月13日(火)	9月30日(金)
2期	9月7日(水)～10月7日(金)到着分まで <small>※高等学校卒業見込み者の推薦入試の出願は10月3日(月)から受付開始</small>	10月15日(土)	10月20日(木)	11月4日(金)
3期	10月11日(火)～10月25日(火)到着分まで	10月29日(土)	11月1日(火)	11月18日(金)
4期	10月26日(水)～11月8日(火)到着分まで <small>※高等学校卒業見込み者の一般試験の出願は11月1日(火)から受付開始</small>	11月12日(土)	11月15日(火)	12月2日(金)
5期	11月9日(水)～11月22日(火)到着分まで	11月26日(土)	11月29日(火)	12月16日(金)
6期	11月24日(木)～12月6日(火)到着分まで	12月10日(土)	12月13日(火)	2023年1月6日(金)
7期	12月7日(水)～12月20日(火)到着分まで	2023年1月7日(土)	1月11日(水)	1月27日(金)
8期	12月21日(水)～2023年1月17日(火)到着分まで	1月21日(土)	1月24日(火)	2月10日(金)
9期	1月18日(水)～1月31日(火)到着分まで	2月4日(土)	2月7日(火)	2月24日(金)
10期	2月1日(水)～2月14日(火)到着分まで	2月18日(土)	2月21日(火)	3月3日(金)
11期	2月15日(水)～2月21日(火)到着分まで <small>※併願制度を利用できる最終出願期間</small>	2月25日(土)	2月28日(火)	3月10日(金)
12期	2月22日(水)～2月28日(火)到着分まで	3月4日(土)	3月7日(火)	3月17日(金)
13期	3月1日(水)～3月7日(火)到着分まで	3月10日(金)	3月14日(火)	3月24日(金)
14期	3月8日(水)～3月14日(火)到着分まで	3月17日(金)	3月22日(水)	3月30日(木)
15期	3月15日(水)～3月20日(月)到着分まで	3月24日(金)	3月27日(月)17:00 <small>※HPにて合否通知後 3月28日(火)発送</small>	3月30日(木)
16期	3月22日(水)～3月31日(金)到着分まで	4月2日(日)	4月2日(日) <small>※HPにて合否通知後 4月3日(月)発送</small>	4月4日(火)

※学校推薦・自己推薦・一般試験ともに、募集定員に達し次第、締め切りとなります。

※一般試験に関しては、辞退者が出た場合、募集を再開する場合があります。

※合否は、合否通知発送日にWEB出願サイトのマイページにて発表するとともに、合否通知を書留速達便で郵送します。(原則、学内掲示や電話による合否発表は行っておりません。)

### 併願制度について

一般試験・グローバルコミュニケーション科特別試験4期～11期の受験者は、大学・短大との併願制度を利用できます。

併願制度とは、入学金のみを納入することで、2023年3月10日(金)まで学籍を確保することができる制度です。

併願制度希望者は、出願時にWEB出願サイトの所定位置にチェックを入れてください。 ※出願後の変更はできませんので、ご注意ください。

合格の場合、入学手続書類と一緒に「併願申請書」が送られますので、上記の入学手続締切日までに必要事項を記入のうえ、神田外語学院に郵送で提出し、併せて入学金15万円を納入してください。入学する場合は、残りの学費を併願制度申請者の入学手続締切日(最長で2023年3月10日(金))までに納入することで入学手続が完了します。なお、一旦納入された入学金は返還いたしませんので予めご了承ください。

※ただし姉妹校・神田外語大学に合格し入学する場合は、4月以降に申請により入学金を返還いたします。※高等学校既卒者は1期から併願制度を利用できます。

### 高等学校既卒者出願期間

社会人や大学生など高等学校既卒者は、全学科・全出願方法において2022年9月1日(木)より出願を受け付けます。

### 海外の高校を卒業した場合

自己推薦、一般試験、グローバルコミュニケーション科特別試験で出願が可能です。

それぞれの受験方法における出願書類を各出願方法のページで確認のうえ、出願前にお電話でご連絡ください。

### 留学生の出願

出願期間 2期:2022年9月7日(水)～7期:12月20日(火)

※詳細はP9をご確認ください。※出願前には、必ずお電話でご連絡ください。

※留学生はWEB出願に加え、志望理由書や健康診断書など紙で提出する書類は必ず窓口を持参してください。

※現在、就労・家族滞在等の在留資格で日本国内に在住している場合は、8期以降の出願も受け付けますのでお電話(0120-815-864)でご相談ください。

# 学校推薦

## 出願資格

心身共に健康であり、A、B、Cのいずれかに該当すること。合格した場合必ず入学することを条件とする。

- A. 2023年3月に高等学校卒業見込者、または卒業後1年以内の者。
- B. 2023年3月に大学・短大・専門学校（2年制専門課程）卒業見込者、または卒業後1年以内の者。
- C. 通常の課程における12年の学校教育修了見込者、または修了後1年以内の者。

※入学時に18歳以上であること。出願資格を満たしていれば年齢の上限は問いません。 ※他校との併願は認められません。

※海外の学校を卒業した方は学校推薦では出願できません。 ※留学生の入学についてはP9をご覧ください。

◆通常の学科・コースのカリキュラムに加え、日本語も学ぶことができる「日本語併修課程」については、P10をご確認下さい。日本語併修課程は日本以外での国や地域での滞在期間が長く、日本語力に不安をお持ちの方などを対象にしている課程です。日本語を基礎から学びたい方向けの課程ではありません。

※一部の学科・コースは対象外です。 ※日本語併修課程を履修しても、学費の追納は必要ありません。

対象学科	2年制課程全学科（グローバルコミュニケーション科を除く）
------	------------------------------

選考方法	書類選考
------	------

推薦基準	<p>A. 高等学校卒業（見込）者</p> <p>下記のいずれか一つに該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高校での英語の学習成績の状況が5段階評価で3.0以上</li> <li>●高校での全教科の学習成績の状況が5段階評価で3.0以上</li> <li>●実用英語技能検定準2級以上</li> <li>●TOEIC®350点以上</li> <li>●TOEFL iBT®40点以上</li> <li>●GTECトータルスコア820点以上</li> <li>●日商簿記検定2級以上</li> <li>●高校入学時から調査書作成日まで皆勤の者</li> <li>●生徒会長、生徒会副会長を経験した者</li> </ul> <p>B. 大学・短大・専門学校卒業（見込）者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①英語科・英文科・国際科・語学ビジネス課程の専攻者については、高等学校での評価を問わない。最終学歴校の成績証明書を提出すること。</li> <li>②上記以外の課程の専攻者については、推薦基準Aの高等学校卒業（見込）者の推薦基準と同様。</li> </ul> <p>C. 通常の課程における12年の学校教育修了（見込）者</p> <p>推薦基準Aの高等学校卒業（見込）者の推薦基準と同様。</p>
------	--

出願書類	<p>A. 高等学校卒業（見込）者／C. 通常の課程における12年の学校教育修了（見込）者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①志望理由及び目標宣言書（所定用紙/本学HPからダウンロード/400字以内）</li> <li>②誓約書（所定用紙/本学HPからダウンロード）</li> <li>③学校推薦書（所定用紙/本学HPからダウンロード/厳封されたもの/発行より3ヵ月以内のもの）</li> <li>④調査書（厳封されたもの/卒業見込者は、発行より3ヵ月以内のもの） ※在学中に「留学」で単位が認められている場合は、留学中の成績証明書（学校長が原本に相違ないと証明したコピー）も併せて提出すること。</li> <li>⑤写真（WEB出願サイトでアップロード） ※実用英語技能検定準2級以上、TOEIC®350点以上、TOEFL iBT®40点以上、GTECトータルスコア820点以上、日商簿記検定2級以上のいずれか一つを推薦基準とする場合は、その合格証のコピー、またはスコアレコードのコピーを提出すること。（GTECはオフィシャルスコアに限る） ※2023年3月高等学校卒業見込者の健康診断書は不要。ただし、健康診断を実施していない高校に在籍している場合、または2022年3月卒業者は、健康診断書を提出すること。（その場合は原則として所定用紙・発行より3ヵ月以内のもの）</li> <li>⑥デジタルコミュニケーション科説明会参加証明書（デジタルコミュニケーション科出願者のみ） ※第二志望でデジタルコミュニケーション科を選択する場合も「説明会参加証明書」が必要になります。</li> <li>⑦留学科説明会参加証明書（留学科出願者のみ）※第二志望で留学科を選択する場合も、「説明会参加証明書」が必要になります。</li> </ul> <p>B. 大学・短大・専門学校卒業（見込）者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①志望理由書（所定用紙/本学HPからダウンロード/400字以内）</li> <li>②誓約書（所定用紙/本学HPからダウンロード）</li> <li>③学校推薦書（所定用紙/本学HPからダウンロード/厳封されたもの/発行より3ヵ月以内のもの）</li> <li>④成績証明書（厳封されたもの/入学・卒業（見込）年月の記載がない場合は卒業（見込）証明書も提出/卒業見込者は、発行より3ヵ月以内のもの）</li> <li>⑤写真（WEB出願サイトでアップロード/3ヵ月以内に撮影したもの）</li> <li>⑥健康診断書（原則として所定用紙/本学HPからダウンロード/発行より3ヵ月以内のもの） ※2023年3月卒業見込者は、その学校所定の健康診断書でも可。</li> <li>⑦デジタルコミュニケーション科説明会参加証明書（デジタルコミュニケーション科出願者のみ） ※第二志望でデジタルコミュニケーション科を選択する場合も「説明会参加証明書」が必要になります。</li> <li>⑧留学科説明会参加証明書（留学科出願者のみ） ※第二志望で留学科を選択する場合も、「説明会参加証明書」が必要になります。</li> </ul>
------	---

# 自己推薦

## 出願資格

英語が好きで「勉強したい」という強い意欲を持っており、下記のいずれかに該当すること。

また、心身共に健康であり、合格した場合必ず入学することを条件とする。

- A. 2023年3月に高等学校・大学・短大・専門学校(2年制専門課程)卒業見込者、および同教育機関を既に卒業している者。
- B. 通常の課程における12年の学校教育修了(見込)者。
- C. 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者。
- D. 文部科学大臣の行う大学入学資格検定合格者。
- E. 文部科学大臣の認定した在外教育施設の当該課程修了(見込)者。
- F. 文部科学大臣の指定した者。

※入学時に18歳以上であること。出願資格を満たしていれば年齢の上限は問いません。※他校との併願は認められません。※留学生の入学についてはP9をご覧ください。

◆通常の学科・コースのカリキュラムに加え、日本語も学ぶことができる「日本語併修課程」については、P10をご確認ください。日本語併修課程は日本以外での国や地域での滞在期間が長く、日本語力に不安をお持ちの方などを対象にしている課程です。日本語を基礎から学びたい方向けの課程ではありません。

※一部の学科・コースは対象外です。※日本語併修課程を履修しても、学費の追納は必要ありません。

対象学科	2年制課程全学科(グローバルコミュニケーション科を除く)、1年制課程英語基礎養成科
選考方法	書類選考
推薦基準	<p>推薦基準はあなたの「やる気」です。「英語が好きで、ぜひ神田外語学院に入って勉強したい」という強い意欲を持っている人、また自分の持っている技能・技術・才能・計画・アイデアなどを将来、国際社会で活かしたいと強く希望している人など、自分自身を強くアピールできる人は誰でも資格があります。</p> <p>※大検や高卒認定試験合格者・社会人・浪人生・留学経験者など、この自己推薦制度で多数入学しています。</p>
出願書類	<p>①志望理由及び目標宣言書(所定用紙/本学HPからダウンロード/800字以内) 志望する理由・目標に加え、学習意欲・長所・特技・経験などセールスポイントと考えられるものを、アピールして下さい。</p> <p>②誓約書(所定用紙/本学HPからダウンロード)</p> <p>③下記のa～fの該当するいずれかの書類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a. 高等学校卒業(見込)者: 調査書(厳封されたもの/卒業見込者は、発行より3ヵ月以内のもの) ※在学中に「留学」で単位が認められている場合は、留学中の成績証明書(学校長が原本に相違ないと証明したコピー)も併せて提出すること。 ※高等学校での調査書保存期間が過ぎてしまっており発行ができない場合は、入試センターまでご相談下さい。</li> <li>b. 大学・短大・専門学校卒業(見込)者: 成績証明書(厳封されたもの/入学・卒業(見込)年月の記載がない場合は卒業(見込)証明書も提出。卒業見込者は、発行より3ヵ月以内のもの)</li> <li>c. 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者: 合格成績証明書または合格見込成績証明書(厳封されたもの) ※合格見込成績証明書を提出した場合は、入学前までに合格成績証明書を必ず提出すること。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>※免除科目がある場合は、その科目の「単位・成績修得の証明書」(履修した高等学校で発行)も併せて提出すること。 また、技能審査合格により科目の免除を受ける場合には「合格証明書」も提出すること。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>d. 大学入学資格検定合格者: 合格成績証明書(厳封されたもの)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>※免除科目がある場合は、その科目の「単位・成績修得の証明書」(履修した高等学校で発行)も併せて提出すること。 また、技能審査合格により科目の免除を受ける場合には「合格証明書」も提出すること。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>e. 通常の課程における12年の学校教育修了(見込)者: 修了証明書および成績証明書(修了見込者は、発行より3ヵ月以内のもの)</li> <li>f. 海外の学校卒業者: (1) 海外の出身校の卒業証明書(原本)または卒業証書のコピー (2) 成績証明書(原本) ※いずれの書類も日本語または英語のもの。</li> </ul> <p>④写真(WEB出願サイトでアップロード/3ヵ月以内に撮影したもの)</p> <p>⑤健康診断書(原則として所定用紙/本学HPからダウンロード/発行より3ヵ月以内のもの) ※2023年3月高等学校卒業見込者は不要。ただし、健康診断を実施していない高校に在籍している場合は、健康診断書を提出すること。 ※2023年3月大学・短大・専門学校卒業見込者は、その学校所定の健康診断書でも可。</p> <p>⑥デジタルコミュニケーション科説明会参加証明書(デジタルコミュニケーション科出願者のみ) ※第二志望でデジタルコミュニケーション科を選択する場合も「説明会参加証明書」が必要になります。</p> <p>⑦留学科説明会参加証明書(留学科出願者のみ) ※第二志望で留学科を選択する場合も「説明会参加証明書」が必要になります。</p>

出願資格

心身共に健康であり、下記のいずれかに該当すること。

- A. 2023年3月に高等学校・大学・短大・専門学校（2年制専門課程）卒業見込者、および同教育機関を既に卒業している者。
- B. 通常の課程における12年の学校教育修了（見込）者。
- C. 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者。
- D. 文部科学大臣の行う大学入学資格検定合格者。
- E. 文部科学大臣の認定した在外教育施設の当該課程修了（見込）者。
- F. 文部科学大臣の指定した者。

※入学時に18歳以上であること。出願資格を満たしていれば年齢の上限は問いません。 ※大学・短大との併願制度を利用できます。 ※留学生の入学についてはP9をご覧ください。

◆通常の学科・コースのカリキュラムに加え、日本語も学ぶことができる「日本語併修課程」については、P10をご確認ください。日本語併修課程は日本以外の国や地域での滞在期間が長く、日本語力に不安をお持ちの方などを対象にしている課程です。日本語を基礎から学びたい方向けの課程ではありません。  
※一部の学科・コースは対象外です。 ※日本語併修課程を履修しても、学費の追納は必要ありません。

対象学科	2年制課程全学科（グローバルコミュニケーション科を除く）
------	------------------------------

選考方法	書類選考
------	------

出願書類	<p>①志望理由及び目標宣言書（所定用紙/本学HPからダウンロード/400字以内）</p> <p>②指定作文（所定用紙/本学HPからダウンロード/400字以内） 以下2つのテーマから選択して記入 (1) 良いコミュニケーションをとるためにあなたが必要だと思うこと (2) 自身の英語や語学学習に関する課題とその解決アイデア</p> <p>③以下の英語資格証明書（コピー可/お持ちの方のみ） 《英検準2級以上、TOEIC®400点以上、TOEFL®iBT40点以上、GTECトータルスコア820点以上》 ※合否については、ご提出いただいた書類すべての総合評価で判定します。</p> <p>④誓約書（所定用紙/本学HPからダウンロード）</p> <p>⑤下記のa～fの該当するいずれかの書類</p> <p>a. 高等学校卒業（見込）者：調査書（厳封されたもの/卒業見込者は、発行より3か月以内のもの） ※在学中に「留学」で単位が認められている場合は、留学中の成績証明書（学校長が原本に相違ないと証明したコピー）も併せて提出すること。 ※高等学校での調査書保存期間が過ぎてしまっており発行ができない場合は、入試センターまでご相談下さい。</p> <p>b. 大学・短大・専門学校卒業（見込）者：成績証明書（厳封されたもの/入学・卒業（見込）年月の記載がない場合は卒業（見込）証明書も提出。卒業見込者は、発行より3か月以内のもの）</p> <p>c. 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者：合格成績証明書または合格見込成績証明書（厳封されたもの） ※合格見込成績証明書を提出した場合は、入学前までに合格成績証明書を必ず提出すること。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>※免除科目がある場合は、その科目の「単位・成績修得の証明書」（履修した高等学校で発行）も併せて提出すること。 また、技能審査合格により科目の免除を受ける場合は「合格証明書」も提出すること。</p> </div> <p>d. 大学入学資格検定合格者：合格成績証明書（厳封されたもの）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>※免除科目がある場合は、その科目の「単位・成績修得の証明書」（履修した高等学校で発行）も併せて提出すること。 また、技能審査合格により科目の免除を受ける場合は「合格証明書」も提出すること。</p> </div> <p>e. 通常の課程における12年の学校教育修了（見込）者：修了証明書および成績証明書（修了見込者は、発行より3か月以内のもの）</p> <p>f. 海外の学校卒業者：(1) 海外の出身校の卒業証明書（原本）または卒業証書のコピー (2) 成績証明書（原本） ※いずれの書類も日本語または英語のもの。</p> <p>⑥写真（WEB出願サイトでアップロード/3か月以内に撮影したもの）</p> <p>⑦健康診断書（原則として所定用紙/本学HPからダウンロード/発行より3か月以内のもの） ※2023年3月高等学校卒業見込者は不要。ただし、健康診断を実施していない高校に在籍している場合は、健康診断書を提出すること。 ※2023年3月大学・短大・専門学校卒業見込者は、その学校所定の健康診断書でも可。</p> <p>⑧デジタルコミュニケーション科説明会参加証明書（デジタルコミュニケーション科出願者のみ） ※第二志望でデジタルコミュニケーション科を選択する場合は「説明会参加証明書」が必要になります。</p> <p>⑨留学科説明会参加証明書（留学科出願者のみ） ※第二志望で留学科を選択する場合は「説明会参加証明書」が必要になります。</p>
------	---

併願制度	<p>4期～11期の一般試験受験者は、大学・短大との併願制度を利用できます。 併願制度とは入学金のみを納入することで、2023年3月10日（金）まで学籍を確保することができる制度です。</p> <p>希望者は、出願時にWEB出願サイトの所定位置にチェックを入れてください。※出願後の変更はできませんので、ご注意ください。</p> <p>合格の場合、入学手続書類と一緒に「併願申請書」が送られますので、入学手続締切日までに必要事項を記入のうえ、神田外語学院宛に郵送で提出し、併せて入学金15万円を納入してください。入学する場合は、残りの学費を併願制度申請者の入学手続締切日（最長で2023年3月10日（金））までに納入することで入学手続が完了します。なお、一旦納入された入学金は返還いたしませんので予めご了承ください。 ※ただし姉妹校・神田外語大学に合格し入学する場合は、4月以降に申請により入学金を返還いたします。 ※高等学校既卒者は1期から併願制度を利用できます。</p>
------	---

# グローバルコミュニケーション科特別試験

## 出願資格

心身共に健康であり、下記のいずれかに該当すること。

- A. 2023年3月に高等学校・大学・短大・専門学校（2年制専門課程）卒業見込者、および同教育機関に既に卒業している者。
- B. 通常の課程における12年の学校教育修了（見込）者。
- C. 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者。
- D. 文部科学大臣の行う大学入学資格検定合格者。
- E. 文部科学大臣の認定した在外教育施設の当該課程修了（見込）者。
- F. 文部科学大臣の指定した者。

※入学時に18歳以上であること。出願資格を満たしていれば年齢の上限は問いません。

※大学・短大との併願制度を利用できます。

※留学生の入学についてはP9をご覧ください。

### 【出願にあたってのご注意】

グローバルコミュニケーション科の卒業要件には、指定された授業科目・単位（147単位）を充たし、かつTOEIC®800点を取得することが定められています。出願前に、このことを十分ご理解下さい。出願前に上記卒業要件やカリキュラム内容等を十分ご理解いただくために、本学科の説明会に必ずご参加下さい。ご参加いただいた方に「説明会参加証明書（2023年度入学志願者対象に発行）」を発行します。本学科へ出願の際には、その証明書を出願書類と一緒に提出して下さい。説明会の開催日程については、入学案内書（P146）や本学HPでご確認下さい。

## 対象学科

グローバルコミュニケーション科

## 選考方法

オンラインミーティングシステム（Zoom）による口頭試問と面接（日本語・英語）  
※出願後、WEB出願サイトのマイページ内で面接開始時間とアクセス先を告知

## 出願書類

- ①志望理由及び目標宣言書（所定用紙/本学HPからダウンロード/400字以内）
- ②誓約書（所定用紙/本学HPからダウンロード）
- ③下記のa～fの該当するいずれかの書類
  - a. 高等学校卒業（見込）者：調査書（厳封されたもの/卒業見込者は、発行より3ヵ月以内のもの）  
※在学中に「留学」で単位が認められている場合は、留学中の成績証明書（学校長が原本に相違ない証明したコピー）も併せて提出すること。  
※高等学校での調査書保存期間が過ぎてしまっており発行ができない場合は、入試センターまでご相談下さい。
  - b. 大学・短大・専門学校卒業（見込）者：成績証明書（厳封されたもの/入学・卒業（見込）年月の記載がない場合は卒業（見込）証明書も提出。卒業見込者は、発行より3ヵ月以内のもの）
  - c. 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者：合格成績証明書または合格見込成績証明書（厳封されたもの）  
※合格見込成績証明書を提出した場合は、入学前までに合格成績証明書を必ず提出すること。  
※免除科目がある場合は、その科目の「単位・成績修得の証明書」（履修した高等学校で発行）も併せて提出すること。  
また、技能審査合格により科目の免除を受ける場合には「合格証明書」も提出すること。
  - d. 大学入学資格検定合格者：合格成績証明書（厳封されたもの）  
※免除科目がある場合は、その科目の「単位・成績修得の証明書」（履修した高等学校で発行）も併せて提出すること。  
また、技能審査合格により科目の免除を受ける場合には「合格証明書」も提出すること。
  - e. 通常の課程における12年の学校教育修了（見込）者：修了証明書および成績証明書（修了見込者は、発行より3ヵ月以内のもの）
  - f. 海外の学校卒業者：(1) 海外の出身校の卒業証明書（原本）または卒業証書のコピー (2) 成績証明書（原本）  
※いずれの書類も日本語または英語のもの。
- ④写真（WEB出願サイトでアップロード/3ヵ月以内に撮影したもの）
- ⑤健康診断書（原則として所定用紙/本学HPからダウンロード/発行より3ヵ月以内のもの）  
※2023年3月高等学校卒業見込者は不要。ただし、健康診断を実施していない高校に在籍している場合は、健康診断書を提出すること。  
※2023年3月大学・短大・専門学校卒業見込者は、その学校所定の健康診断書でも可。
- ⑥グローバルコミュニケーション科説明会参加証明書

## 併願制度

4期～11期のグローバルコミュニケーション科特別試験受験者は、大学・短大との併願制度を利用できます。併願制度とは入学金のみを納入することで、2023年3月10日（金）まで学籍を確保することができる制度です。

希望者は、出願時にWEB出願サイトの所定位置にチェックを入れてください。※出願後の変更はできませんので、ご注意ください。

合格の場合、入学手続書類と一緒に「併願申請書」が送られますので、入学手続締切日までに必要事項を記入のうえ、神田外語学院宛に郵送で提出し、併せて入学金15万円を納入してください。入学する場合は、残りの学費を併願制度申請者の入学手続締切日（最長で2023年3月10日（金））までに納入することで入学手続が完了します。なお、一旦納入された入学金は返還いたしませんので予めご了承ください。

※ただし姉妹校・神田外語大学に合格し入学する場合は、4月以降に申請により入学金を返還いたします。

※高等学校既卒者は1期から併願制度を利用できます。

# 留学生特別試験

**出願資格** ※出願前に必ずお電話でご連絡ください(0120-815-864)。

心身共に健康であり、下記の全ての項目を満たしていること。合格した場合必ず入学することを条件とする。

1. 18歳以上で12年間※の学校教育課程を修了している者。※12年間に満たない場合、お電話でご相談ください。
2. 留学生ビザ(在留資格:留学)を取得可能な者。
3. 次のa. bいずれかに該当し、日本語が堪能な者。(日本語による授業にさしつかえの無い者)
  - a. 日本語能力試験のN1級またはN2級に合格した者。
  - b. (一財)日本語教育振興協会の認定施設であり、法務大臣により告示されている日本語教育施設で6ヵ月以上の日本語教育を受けた者。
4. 日本在住※1または海外在住※2の保証人がいること。
  - ※1日本人または日本に定住資格を持つ外国人。
  - ※2原則的に両親または親族のいずれか。保証人になる方のパスポートや運転免許証など公的な身分証明書のコピー及び連絡先(住所・電話番号・メールアドレス)を提出すること。またその場合、日本在住で日本語をよく理解できる方を別途、身元引受人※3として用意できること。
  - ※3身元引受人とは、緊急時(怪我や病気、事故・事件が発生した時など)に連絡が取れる20歳以上の友人・知人で日本在住の方。なお、身元引受人は、授業料等の金銭的負担を負うことはありません。

<b>対象学科</b>	2年制課程全学科
-------------	----------

<b>受付方法</b>	WEB出願／出願書類の提出は窓口でのみ受付
-------------	-----------------------

<b>出願期間</b>	2期:2022年9月7日(水)～7期:12月20日(火)まで
-------------	--------------------------------

※現在、就労・家族滞在等の在留資格で日本国内に在住している場合は、8期以降の出願も受け付けます。お電話でご相談ください。

<b>選考方法</b>	1. 書類選考 2. 日本語および英語の試験 3. 日本語による面接 4. 保証人または身元引受人面接 ※来校型の試験になります。 ※4に関してはお電話等での対応も可能です。 ※グローバルコミュニケーション科を志望する場合は、口頭試問(日本語と英語)・面接(英語)を追加
-------------	---

<b>出願書類</b>	<p>①志望理由及び目標宣言書(所定用紙/本学HPからダウンロード/800字以内)                  志望する理由・目標に加え、学習意欲・長所・特技・経験などセールスポイントと考えられるものを、アピールして下さい。</p> <p>②誓約書(所定用紙/本学HPからダウンロード)</p> <p>③学歴証明書:出身国での最終教育機関(日本語学校は含まない)の日本語または英語による卒業証明書と成績証明書(いずれも原本に限る)                  ※学歴証明書が日本語または英語以外で書かれていた場合、専門機関で日本語または英語に翻訳されたものを提出してください。</p> <p>④写真(WEB出願サイトでアップロード)</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">                 &lt;出願資格:3でaに該当する場合&gt;                  ⑤日本語能力証明書:日本語能力試験N1級またはN2級の認定証又は合格通知のコピー             </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;">                 &lt;出願資格:3でbに該当する場合&gt;                  ⑥日本語学校からの学校推薦書(所定用紙/本学HPからダウンロード/厳封されたもの/発行より3ヵ月以内のもの)                  ⑦日本語学校の成績証明書(出席状況・在学期間含む/厳封されたもの)             </div> <p>⑧健康診断書(原則として所定用紙/本学HPからダウンロード/発行より3ヵ月以内のもの)</p> <p>⑨パスポートのコピー(出願時にパスポート原本を持参して下さい)</p> <p>⑩外国人登録証明書または在留カードのコピー(出願時に外国人登録証明書または在留カードを持参して下さい)</p> <p>⑪学費支払能力証明書:本人または保証人の銀行残高証明書(日本円で100万円以上/通帳のコピーは不可)                  ※預貯金が日本円でない場合は銀行が発行した日本円に換算した際の金額が確認できる書類を提出してください。                  ※名義が本人または保証人でない場合は原則不可。</p> <p>⑫保護者(保証人)のパスポートや運転免許証など公的な身分証明書のコピー及び連絡先(住所・電話番号・メールアドレス)                  ※保護者(保証人)が海外在住の場合のみ要提出。</p> <p>⑬デジタルコミュニケーション科説明会参加証明書(デジタルコミュニケーション科出願者のみ)                  ※第二志望でデジタルコミュニケーション科を選択する場合も「説明会参加証明書」が必要になります。</p> <p>⑭留学科説明会参加証明書(留学科出願者のみ)                  ※第二志望で留学科を選択する場合も「説明会参加証明書」が必要になります。</p> <p>⑮グローバルコミュニケーション科説明会参加証明書(グローバルコミュニケーション科出願者のみ)                  ※選考方法も留学生特別試験の内容に加えて、グローバルコミュニケーション科特別試験の内容も追加になります。</p>
-------------	---

## 「英語 + $\alpha$ 」+ 日本語を学ぶ

国際化が進む日本において、近年様々な経歴を持つ受験生が増えてきました。ご両親が外国籍、もしくはご両親のどちらかが外国籍の方などで、日本以外の国や地域での滞在期間が長く、日本語力に不安をお持ちの方に対し、通常の学科・コースのカリキュラムにプラスして日本語を学ぶことができる「日本語併修課程」を設置しています。神田外語学院で「英語 +  $\alpha$ 」を身につけながら日本語力を向上させ、国際社会で活躍してほしいという願いがこもった併修課程です。

※「日本語併修課程」を履修した場合、学費の追納は必要ありません。

### [ 設置学科・コース ]

英語専攻科、アジア／ヨーロッパ言語科フランス語・スペイン語・中国語・韓国語各コース、  
デジタルコミュニケーション科、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、  
国際エアライン科、国際観光科、国際ホテル科

### [ 対 象 ]

日本語能力試験N2級程度の日本語力を有する方で、各学科で学びつつ日本語力を向上させたい方

- ◎ アジア／ヨーロッパ言語科インドネシア語・ベトナム語・タイ語各コース、グローバルコミュニケーション科、留学科、1年制課程には設置していません。
- ◎ 日本語による授業にさしつかえがあると判断された場合、本人の希望に関わらず、当課程を履修していただく場合があります。
- ◎ 日本語を基礎から学べる課程ではありません。 ◎ 当課程を履修しても、学費の追納は必要ありません。
- ◎ 選考日当日に、日本語試験(日本語能力試験N2級程度)の受験が必要です。

### [ Curriculum ]

各学科・コースのカリキュラムに、「日本語1」(1年次)と「日本語2」(2年次)の2科目を併修科目として履修します。当課程履修者は、卒業時まで通常履修単位数に加え、併修単位数23単位を履修しなければなりません。日本語1は、「読む」「書く」「発表する」を中心とした授業を週3回受講し、日本語による授業をさしつかえなく受講できる日本語力を身につけ、日本語能力試験N1級をめざします。日本語2は、「書く」「発表する」を中心とした授業を週2回受講し、小論文、エントリーシート、日本語面接の対策を行います。

	1年次			2年次		
	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
併修科目	日本語1	6	6	3		
	日本語2				4	4
併修単位数 小計				23		

## 入試についてのQ&A

### 【出願】

#### Q: 願書を提出した後に学科・コースの変更はできますか？

A: 出願後の学科・コースの変更は認められません。どうしても変更したいという場合は、すべての書類を揃えて再受験していただくことになります。その際、納入された受験料などは返金できませんので予めご了承ください。

#### Q: 推薦入学はいつ締め切りますか？

A: 推薦入学は募集定員に達し次第、締め切りとなります。推薦入学で締め切りとなった学科への出願は、一般試験入学のみの受付となりますが、一般試験入学も定員に達した場合は以降の受付を停止します。ただし一般試験入学に関しては、辞退者が出た場合、募集を再開する場合があります。

※願書受付開始後の募集状況は、お電話でお問い合わせいただくか、学校HPでご確認ください。

### 【選考】

#### Q: 高校での欠席が多いと、選考の際問題になりますか？

A: 3年間で欠席が20日を超えている場合は、志望理由及び目標宣言書の最終ページにその理由を記入してください。欠席理由が「病気」「ケガ」などで、現在は回復し通学に支障がないということであれば問題ありません。その他の理由の場合は、事情によりお電話で内容を確認させていただく可能性もあります。

## 学費

- (1) 合格者は、合格通知に同封の資料に記載されている指定の銀行口座へ学費をお振込みください。(本学窓口では受け付けません)  
 (2) 学費の納入方法は原則として一括納入ですが、下記のように分納することも可能です。 ※一旦納入された学費は返還いたしませんので予めご了承ください。

初年度 (1年次)	学科	学費(初年度分)				分納の場合		
		入学金	授業料	施設維持費	合計★	入学手続き時	3月31日まで	7月14日まで
昼間部 2年制課程	英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科 フランス語・スペイン語・中国語・韓国語各コース デジタルコミュニケーション科、 国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、 国際エアライン科、国際観光科、国際ホテル科	150,000円	970,000円	250,000円	1,370,000円	920,000円	200,000円	250,000円
	アジア/ヨーロッパ言語科 インドネシア語・ベトナム語・タイ語各コース	150,000円	1,170,000円	250,000円	1,570,000円	1,020,000円	300,000円	250,000円
	グローバルコミュニケーション科	150,000円	1,170,000円	250,000円	1,570,000円	1,020,000円	300,000円	250,000円
	留学科	150,000円	1,070,000円	250,000円	1,470,000円	970,000円	250,000円	250,000円
昼間部 1年制課程	英語基礎養成科	150,000円	970,000円	250,000円	1,370,000円	920,000円	200,000円	250,000円

2年次	学科	学費(2年次分)				分納の場合		
		入学金	授業料	施設維持費	合計★	3月中旬	7月中旬	—
昼間部 2年制課程	英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科、 デジタルコミュニケーション科、 国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、 国際エアライン科、国際観光科、国際ホテル科	—	970,000円	300,000円	1,270,000円	1,020,000円	250,000円	—
	グローバルコミュニケーション科	—	1,170,000円	300,000円	1,470,000円	1,220,000円	250,000円	—
	留学科	—	1,070,000円	300,000円	1,370,000円	1,120,000円	250,000円	—

★**入学手続き時、進級時のお振込み金額** は、**上記学費に諸経費50,000円～120,000円を加えた額となります。** 諸経費は学年・学科・コースにより異なります。

諸経費には、必須テスト受験料、同窓会組織維持費、保険料のほか、学科により貸与端末の使用料および通信費、2年生では健康診断費・卒業準備費が含まれます。

※施設維持費は550,000円を1年次、2年次で分割し納入していただきます。

※**アジア/ヨーロッパ言語科インドネシア語・ベトナム語・タイ語各コースでは、上記学費以外に約6ヶ月間の留学渡航費、滞在費、保険料(約40万円～60万円)が別途必要となります。**

※**入学後、進級後** 上記学費・諸経費のほか、教材費30,000円～50,000円程度。教材費はクラスによって異なります。

### 入学辞退者に対する学費の取扱について

2023年3月31日(金)までに入学辞退の意思表示をした一般試験入学の合格者については、原則として、納入された授業料及び施設維持費を返還します。

※**学校推薦・自己推薦、またはグローバルコミュニケーション科特別試験に合格して入学手続きを完了した受験生は対象となりません。**

## 入学金返還制度

志願者本人が神田外語学院昼間部・旧夜間部専門課程・旧日本語科・神田外語大学の卒業生、または志願者の両親・兄弟・姉妹のいずれかが卒業しているか、在籍している場合は、入学後の手続きにより、入学金を返還いたします。この制度を利用する場合は、入学後に神田外語いしずあまでお問い合わせください。入学金返還に関する手続きのご案内をいたします。

## 奨学金制度

神田外語学院が窓口となり取り扱っている貸与型奨学金は「日本学生支援機構」、「東京都私学財団」の2つです。

各奨学金の初回振込み月は、日本学生支援機構の「予約採用」が5月中旬、「定期採用」が7月中旬、東京都私学財団が8月中旬です。

そのため入学金等の初年度学費に充当することはできません。

### 独立行政法人 日本学生支援機構 奨学金

専門学校に在学する学生で人物・学業ともに優秀かつ健康であり、経済的理由により修学が困難であると認められる学生が対象となります。貸与された奨学金は卒業後返還が必要です。奨学生の採用方法には「予約採用」「定期採用」があります。

#### ■「予約採用」/入学前の申し込み

入学前に奨学金を予約する制度です。進学する前年に、在学している高等学校等の奨学金窓口に出してください。進学先が確定していなくても申し込みができます。

※高等学校を卒業後、2年間は予約採用制度の資格を有します。詳しくは出身学校にお問い合わせください。

なお、入学後4月中旬に予約採用者を対象に説明会を実施します。対象者は必ず参加してください。

#### ■「定期採用」/入学後の申し込み

4月中旬に申込希望者を対象に説明会を実施します。希望者は必ず参加してください。

日本学生支援機構ホームページ▶ <https://www.jasso.go.jp/>

第一種奨学金（無利子）		
貸与月額	自宅通学者	2万円、3万円、4万円、または5万3千円
	自宅外通学者	2万円、3万円、4万円、5万円、または6万円

第二種奨学金（有利息）※利息は年3%上限、在学中は無利子	
貸与月額	2万円～12万円の範囲で、1万円単位から希望貸与月額を選択できます。

### 公益財団法人 東京都私学財団 育英資金

都内に居住している学生で、勉学意欲があり、経済的理由により修学が困難であると認められる学生が対象となります。申請する学生およびその保護者（扶養義務者）が、共に都内に住所を有していることが必要です。詳細は入学後に掲示でお知らせします。貸与された資金は卒業後返還が必要です。

※審査によって採用者が決定されるため、応募者全員が貸与されるとは限りません。

また、日本学生支援機構奨学金との併用はできません。

東京都私学財団ホームページ▶ <https://www.shigaku-tokyo.or.jp/>

東京都育英資金	
貸与月額	53,000円（無利子）

## 高等教育の修学支援新制度

神田外語学院は、東京都より高等教育の修学支援新制度の対象機関として認定されました。

制度の利用にあたり、ご不明な点はアドミッション&コミュニケーション部（フリーダイヤル0120-815-864）へお問い合わせください。

## オリコ学費サポートプラン ※立替承認日が入学手続き締め切り日を過ぎる場合は、利用できません。

株式会社オリエントコーポレーション（以下オリコ）では、学生支援制度のひとつとして提携教育ローン「学費サポートプラン」を提供しております。

「学費サポートプラン」は入学金や授業料などの学納金を、簡単な申し込み手続きでご利用いただける学校提携の学費立替払い制度です。

店舗で手続きする必要はなく、WEBもしくは郵送で申し込みができます。詳しくはホームページをご覧ください。▶ <https://orico-web.jp/gakui/>

## 教育ローン

国の教育ローン 日本政策金融公庫 国民生活事業	融資金額	350万円以内(1万円単位)	融資期間	15年以内
	返済方法	毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済も可能)(在学中の元金据置も可能)		
	問い合わせ先	教育ローンコールセンター 0570-008656(ナビダイヤル) (加入している電話で利用できない場合は 03-5321-8656)		
みずほ銀行『みずほ銀行教育ローン』	融資金額	10万円～300万円(1万円単位)	融資期間	6ヵ月以上10年以内
	返済方法	毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済も可能)(就学中+1年間の元金据置も可能)		
	問い合わせ先	みずほ銀行各支店窓口		
三菱UFJ銀行『ネットDE教育ローン』	融資金額	30万円～500万円(1万円単位)	融資期間	6ヵ月以上10年以内
	返済方法	元利均等返済(借入金額の50%以内でボーナス時増額返済も可能)(在学中を上限とした元金据置も可能)		
	問い合わせ先	三菱UFJ銀行コールセンター 0120-860-777 <a href="http://www.bk.mufj.jp">http://www.bk.mufj.jp</a>		
イオン銀行の教育ローン	融資金額	10万円～500万円(1万円単位)	融資期間	1年以上15年以内(1年単位)
	返済方法	毎月元利均等返済(借入金額の50%以内で6ヵ月ごとの増額返済も可能)(在学中の元金据置も可能)		
	問い合わせ先	イオン銀行コールセンター ローン専用ダイヤル 0120-48-1258		

※詳細やご質問は、各金融機関へお問い合わせください。なお、審査には時間がかかる場合がありますので、ご注意ください。

## 全員加入の学生グループ総合補償制度(学生保険)があります。

自分の不注意や予測できない事故などでケガ(傷害)などを負った時や、他人の身体や物に損害を与える事故(賠償)を起こした時、指定された扶養者が事故やケガにより死亡・重度後遺障害になった時など、万一の際における出費負担を軽減し、学生が安心して学校生活を送れるよう、**全員に加入していただいています。**

### ◆学校生活において

通学中や学内において、また、オリエンテーション、実習授業、フリティッシュヒルズ研修、学園祭、サークル活動、各種インターンシップや就職活動時などにおける事故。

### ◆学校生活以外において

放課後や土日・祝日、夏休みなど休暇中のレジャーや旅行、オートバイ・自動車などの運転やアルバイト中などにおける事故(但し、エンジン付乗用具における運転賠償は補償対象外です)。

## 制度概要

1	国内、海外を問わず1年365日、1日24時間補償
2	ケガや事故で病院へ支払った治療実費などを補償
3	個人的賠償に加え、アルバイトやインターンシップ先企業への賠償も補償
4	扶養者が災害に遭い、万一の時、育英費用を補償

補償期間	2023年4月15日午前0時～2024年4月15日午後4時までの1年間
この制度の費用	神田外語学院・学生グループ総合補償制度の費用は9,000円で、入学手続き時、進級時に学費とともに納入していただきます。

## 補償内容(2022年度)

傷害(ケガ)の補償	補償内容	補償額
1. 死亡保険金	ケガ、事故が原因の初日より180日以内の死亡	176万円
2. 後遺障害保険金	ケガ、事故の初日より180日後(障害の程度に応じて)	約7万円～176万円
3. 入院保険金	ケガ、事故の初日より180日限度	日額1,650円
4. 手術保険金	入院を伴う手術が対象で、その程度によって(1ケガ・事故につき)	入院中10倍 入院中以外5倍
5. 通院保険金	ケガ、事故の初日より180日以内で、実通院90日分まで	日額1,100円
6. 傷害医療費用	ケガ、事故が原因の初日より治療実費などを、365日間(1ケガ・事故あたり)	最高50万円
7. 細菌性食中毒補償	下記注意書参照	補償します
8. 熱中症補償	下記注意書参照	補償します
9. 個人賠償責任	自動車運転や犯罪などを除けて、個人的な法律上の賠償責任を負った時(1事故あたり)	最高1億円
10. 育英費用	保護者(扶養者)がケガ、事故が原因の初日より180日以内に死亡又は重度後遺障害になられた時	一時金150万円
11. 救護者費用	学生が旅先で3日以上入院、遭難、行方不明などとなった時の諸費用(1事故あたり)	最高30万円

### 注意事項

- \*「育英費用補償」の保護者(扶養者)とは、原則WEB出願登録時の「保護者(保証人)」とさせていただきます。
- \*入学許可証発送時に保険会社の「神田外語学院・学生グループ総合補償制度のしおり」を同封します。質問などは、しおりに記載された取扱代理店へご連絡ください。
- \*本制度は国内、海外を問わず発生した傷害や賠償責任を補償するものですが、「携行品」や「疾病」に関する補償は含まれていないため、海外短期留学、学院企画主催海外研修制度、海外インターンシップ、休暇中の海外旅行に参加する際は、海外旅行保険にご加入ください。
- \*「細菌性食中毒補償」または「熱中症補償」が補償対象の場合、保険金額は上記「傷害(ケガ)の補償」および「傷害医療費用」1～6と同額です。
- \*1・2・3・4・5・6・10については「地震、噴火、津波」による場合においても補償されます。
- \*補償内容は年度ごとに見直しがあります。

## 学校生活について

キャンパスライフが有意義なものになるよう、授業や出席に関するルールを設けています。その一部(2021年度版)を紹介いたします。

### 【授業について】

- ①1年次はクラス編成テストの成績により、2年次は1年次各学期の成績、TOEIC®およびその他テスト、出席状況などの総合判定により、クラス編成されます。
- ②授業は所定の教室にて、月曜日から金曜日までの9時20分から17時までの間で行われます。
- ③1授業時間の単位は45分間とします。
- ④定められた授業以外に出席することはできません。
- ⑤始業時刻前に教室に入り、教員の入室を待ってください。
- ⑥授業中に私語、または授業の進行に不適切と思われる行動をとった学生は、退室を求められ、出席を取り消されることがあります。
- ⑦休日は、土日および、本学が指定する日とします。ただし、天災および、交通ストライキなど、不可抗力の事由により臨時休校する場合があります。この場合、振替授業は行いません。祝日に授業がある場合があります。

### 【出席について】

- ①体調不良など、やむを得ぬ場合を除き、授業に欠席しないよう最大の努力をしましょう。
- ②担当教員が授業ごとに、点呼により出席を確認します。
- ③授業開始後15分以内の入室は遅刻、15分以降は欠席扱いとなります。
- ④4回の遅刻は1回の欠席扱いとなります。
- ⑤無断欠席が15日以上続くと、除籍されることがあります。
- ⑥欠席時間数が授業時間数の10%を超えた場合は、保護者に連絡し、警告することがあります。また2年生の場合、基準以上の単位修得不可の科目があるか出席率が悪い場合、卒業見込証明書(就職活動・大学編入などに必要)の発行を停止します。
- ⑦以下の場合には欠欠とします。欠欠が発生した日より7日以内に欠席届を学生支援部に提出してください。
  - 学校伝染病にかかった場合
  - 服喪届を提出した場合
  - 学内行事(プレゼンテーションコンテスト、学園祭など)で委員になり、会合・準備などのために欠席した場合(学校が許可をした場合に限り)
  - 神田外語学院主催の海外研修に参加した場合
  - 就職支援チームの事前許可を受けて、就職活動または会社説明会に出席した場合
  - 編入支援チームの事前許可を受けて、大学編入学試験を受験した場合
  - 出身高校からの依頼で進路相談会などに出席した場合

### 【成績評価】

授業態度やテスト、レポート、提出物、出席状況などで決定します。

A(合格90点～100点)成績証明書に「秀」と表示  
 B(合格80点～89点)成績証明書に「優」と表示  
 C(合格70点～79点)成績証明書に「良」と表示  
 D(合格60点～69点)成績証明書に「可」と表示  
 F(不合格59点以下)

### 【卒業に必要な単位数】

共通科目、専門科目、選択科目を合わせて130単位以上取得してください。単位は授業時間割の45分を1回とみなし、週1回1学期(16週)の履修時間に与えられます。3学期(8週)は、週1回の授業には1単位、週2回の授業には2単位が与えられます。2年間に必要な単位数を時間に換算すると、2,080時間となります。これは、卒業時に専門士の称号を得ることができる条件(1,700時間)を十分に充たしているものです。

\*アジア/ヨーロッパ言語科インドネシア語・ベトナム語/タイ語各コース、グローバルコミュニケーション科、留学科、英語基礎養成科については、入学案内書の各学科ページでご確認ください。

\*資格取得による単位認定もしています。



神田外語学院 アドミッション&コミュニケーション部



東京都認可の専修学校／姉妹校・神田外語大学

**神田外語学院**

〒101-8525 東京都千代田区内神田2-13-13

TEL: 03-3258-5838 フリーダイヤル: 0120-815-864

メールアドレス: [pr@kifl.ac.jp](mailto:pr@kifl.ac.jp)

受付日時: 月曜日～金曜日 9:30～17:30 (祝日・休校日を除く)